

主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	17097	市民活動応援事業	課名	まちづくり協働課 市民協働G
	施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化	財務科目	01:一般会計
	基本施策	02:市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進		02:総務費
	施策の方向	02:市民活動の活性化		01:総務管理費
戦略プロジェクト	-	01:一般管理費		
事業予定期間	H 25 ~ R - 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市民活動応援交付金交付要綱	

② 目的・概要	対象	市民、市民活動団体、地域団体
	目的	市内において、流通する価値の媒体として市が発行する亀山市民活動応援券を地域まちづくり協議会及び市民が活用することを通じて、応援券を取得した市民活動団体(登録団体)に対し市が亀山市民活動応援交付金を交付することにより、市民活動の活性化を図り、もって活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。
概要	市が発行する市民活動応援券を地域まちづくり協議会に交付した後、地域まちづくり協議会は活動へのお礼として市民活動応援券を直接または市民を通じて市民活動団体(登録団体)に手渡すしくみである。登録団体が取得した応援券の枚数に応じて、市が市民活動応援交付金を交付することで、市民活動の活性化に向けて支援を行う。また、審査検証委員会において、団体の登録審査及び制度の検証を実施し、より良い制度への見直しを行う。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○応援金の交付(登録団体) ○応援券の発行・交付(まち協) ○審査検証委員会の開催 ・実績確認、制度検証、団体登録審査 ○登録団体の募集 ・団体登録説明会の開催 ○制度周知 ・団体紹介・制度の啓発用冊子の作成 広報活動	○応援金の交付(登録団体) ○応援券の発行・交付(まち協) ○審査検証委員会の開催 ・実績確認、制度検証、団体登録審査 ○登録団体の募集 ・団体登録説明会の開催 ○制度周知 ・団体紹介・制度の啓発用冊子の作成 広報活動	○応援金の交付(登録団体) ○応援券の発行・交付(まち協) ○審査検証委員会の開催 ・実績確認、制度検証、団体登録審査 ○登録団体の募集 ・団体登録説明会の開催 ○制度周知 ・団体紹介・制度の啓発用冊子の作成 広報活動	
	年度実績	○応援金の申請受付、内容審査、交付(67団体:4,075,200円)○市民活動応援券の印刷・発行、申請受付、内容審査、交付(56,242枚)○審査検証委員会の開催(実績報告、制度検証、団体登録審査 3回/年)○登録団体の説明会開催、制度・団体紹介冊子・チラシ作成、行政情報番組等で周知(登録団体 74団体)	○応援金の申請受付、内容審査、交付(70団体:4,128,700円)○市民活動応援券の印刷・発行、申請受付、内容審査、交付(56,323枚)○審査検証委員会の開催(実績報告、制度検証、団体登録審査 2回/年)○登録団体の説明会開催、制度・団体紹介冊子・チラシ作成、行政情報番組等で周知(登録団体 77団体)○要綱改正(施行日R3.4.1)	○応援金の申請受付、内容審査、交付(73団体:1,734,100円)○市民活動応援券の印刷・発行、申請受付、内容審査、交付(56,174枚)○審査検証委員会の開催(実績報告、制度検証、団体登録審査 2回/年)○登録団体の説明会開催、制度・団体紹介冊子・チラシ作成、行政情報番組等で周知(登録団体 79団体)	
事業費	計画額	事業費	7,500千円	7,600千円	7,700千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	7,500千円	7,600千円	7,700千円
	予算額	事業費	7,366千円	7,812千円	5,575千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	7,366千円	7,812千円	5,575千円
決算額	事業費 ①	7,278千円	7,544千円	5,298千円	
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	7,278千円	7,544千円	5,298千円	
人件費	総人件費 ②	5,959千円	6,273千円	6,449千円	
	一般職員	3,140千円	3,136千円	3,161千円	
	所要人員	0.40	0.40	0.40	
	会計年度任用職員等	2,819千円	3,137千円	3,288千円	
総コスト(①+②)		13,237千円	13,817千円	11,747千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
④ 指標	①	名称 市民活動応援制度の登録団体数	計画値	73	77
		審査検証委員会の審査後、登録団体と認めた団体数 (1年度毎に登録)	実績値	74	81
			単位	件	件
	②	名称 地域まちづくり協議会の応援券の使用率	計画値	73	77
		地域まちづくり協議会に交付した応援券のうち使用した応援券の比率	実績値	77	46
			単位	%	%
	③	名称 応援交付金の申請率	計画値	94	96
		登録団体が取得した応援券のうち応援交付金申請に使用した比率	実績値	95	91
			単位	%	%

⑤ 事業の改善	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	新型コロナウイルス感染症の影響で、地域まちづくり協議会の事業縮小・中止等により、各地域まちづくり協議会に交付した応援券がこれまでのように使用できない状況となっている。応援券の活用方法を提案しても感染症拡大を危惧する地区も多数あり、事業縮小・中止等と判断された場合は対応策がない。また、各地区毎の課題もあり、地域まちづくり協議会間で使用率の差が生じているため、使用率の低い地区の使用率を向上させる必要がある。
改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】
	各地域まちづくり協議会の状況把握に努め、地域担当職員との連絡も密に取り、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて実施している他の地域まちづくり協議会の事業事例を紹介するなどして、応援券の活用方法を提案した。また、要綱改正して応援券の活用方法の見直しを行った内容を、地域まちづくり協議会全体に周知し、更なる応援券の使用率向上を図った。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 応援金の交付、応援券の発行・交付、審査検証委員会の開催については、計画的に実行できた。登録団体の募集・制度周知については、広報かめやまや行政情報番組等で周知するとともに、各地域まちづくり協議会の状況把握に努め、応援券の活用方法の提案を行った。要綱改正して応援券の活用方法の見直しを行った内容を、地域まちづくり協議会全体に周知し、応援券の使用率向上を図ることとした。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 市民活動応援制度の登録団体は、令和2年度は77団体であったが令和3年度は79団体(R3年度末)となり、2団体の登録増となった。地域まちづくり協議会における応援券の使用枚数は、令和2年度は18,409枚で32.7%であったが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じて地域まちづくり協議会の事業が実施されつつあることから、25,720枚で45.8%となり、13.1ポイント増加した。	B まずは成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて事業の実施がされたことにより、前年度より使用率は上昇したが、依然として、地域まちづくり協議会の事業が縮小・中止などになり、応援券がこれまでのように使用できない状況が続いているため、要綱改正をして、応援券の活用方法の見直しを行ったものの、使用率向上となる運用には至っていない。また、地域まちづくり協議会間で使用率の差が生じているため、引き続き、見直しを行った応援券の活用方法を運用して、使用率を向上させる必要がある。	次期実施計画への方向性 <input type="checkbox"/> 継続（拡大） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 各地域まちづくり協議会の状況把握に努め、地域担当職員との連絡も密に取り、応援券の活用方法を引き続き提案していく。また、要綱改正して見直しを行った応援券の活用方法を引き続き運用していくことで、更なる応援券の使用率向上を図る。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 地域まちづくり協議会がコロナ禍でも感染予防対策を行い事業を実施した場合、応援券の活用を提案することによって使用率の向上を図ることができる。しかし、使用率の低い地域まちづくり協議会もあることから、要綱改正して見直しを行った応援券の活用方法を運用することで、応援券が更に流通し、より活力のある地域社会の実現を目指す。	
	対応時期	令和4年度	

【1次評価者】	市民文化部 まちづくり協働課 市民協働グループリーダー 木田 ゆき子
【最終評価者】	市民文化部 まちづくり協働課長 原 正一

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	A	A	B	A
	成果	A	A	A	B	B

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		5,575 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	5,575 千円
	令和4年度への繰越額	千円